



アーバンファームのバルコニーは藤などの樹々が茂り、緑色が濃くなりつつあります。オフィスに入る強い日差しをこの植物たちが和らげ、グリーンカーテンの役割を果たしてくれています。梅雨時分、しっかり水分を吸収してイキイキとした葉で私たちに涼しさを届けてくれるでしょう。

1F野菜畑のナスがたわわに実りました！

暑くなると、楽しみにするのがエネルギーを蓄えた夏野菜。アーバンファームでも12月末に種をまき、2月末に植えたナスたちに実が付いてきました。一時は虫や乾燥に負けそうになりながらも、今ではしゃがんで作業するメンバーの体がすっぽり隠れてしまうほど葉を茂らせています。

室内は太陽の光がないので色付かないかも、と思われた大きくて紫色の『賀茂ナス』も、ちゃんと色付きました。緑色の実が付く『長緑』、白い実の『味しらかわ』も長い実をぶらぶらさせて訪れる人を楽しませています。

気になる味ですが、農援隊のメンバーに試食してもらいました。『長緑』『味しらかわ』は皮がしっかりしていて味が淡泊、『賀茂ナス』はとろっと柔らかくて、どちらも美味しいということでした。『長緑』『味しらかわ』は煮つけ料理に、『賀茂ナス』は田楽などの料理に向いています。

まだまだ取れる数が不安定ですが、少しずつ出荷していく予定です。社員食堂で提供される日を待っててください！(加藤)



白色が特徴のナス『味しらかわ』、皆さんナスと知って驚かれます。

屋上のりんごがピンポン玉サイズに

アーバンファームの屋上ではさくらんぼやりんごなど、花や野菜の他にもいろいろな果樹も育てています。今年、最も実をつけているのがりんごです。



冬場に肥料や剪定などをして、春に人の手で受粉をしました。そのかいあって、写真のように実が大きくなってきました！これからもっと大きくなっていき赤く色づき9月頃に収穫予定ですので大事に見守っていききたいと思います。(米山)

BEST SHOT



屋上の『ルー』

ミカン科の仲間で、別名『ヘンルーダ』黄色い十字架模様の花が咲きます。独特の強い香りと殺菌作用がありヨーロッパでは衣類の防虫や防霉などに利用されていました。そんな歴史ある花が屋上に絶賛開花中!! 今だけですで見逃さないようにしてください。(立花)

三つ葉葵は皆さんもご存知の徳川家の家紋です。江戸時代には他大名がこの家紋を使用することは禁止されていました。三つ葉葵がなぜ徳川の家紋となったかは諸説ありますが、中でも松平(徳川)氏の発祥の地である三河国松平郷(愛知県豊田市)は京都賀茂神社の神領であり、それゆえ神紋である葵を松平氏が家紋にしたというのが有力とされています。(立花)



『三つ葉葵』

About

植物TO家紋

パソナ農援隊の新しい就農支援！検索ワードは「パソナチャレンジファーム」
www.pasona-nouentai.co.jp/index.html WEBショップ開設！！

パソナチャレンジファーム

検索

見学+体験の「アーバンファーム教室」が2013秋始動！

これまでご来館頂きました、たくさんのお客様のお声から誕生する予定の「アーバンファーム教室」。館内見学に体験をプラスした新しいスタイルがまもなく始まります。「自然との共生」をテーマに開設されたパソナグループの総合拠点アーバンファーム。天井や壁面に野菜や果実が実り、200種類以上の植物が彩る館内で先進農業に触れながら、農業や植物について学んでみませんか？(松本)

～現在、下記の5コースを予定～

- Aコース【講座】農業の今、そして未来
- Bコース【講座】植物工場の今
- Cコース【ワークショップ】エディブルガーデン物語(読語り)
- Dコース【ワークショップ】オリジナル挿し木体験
- Eコース【ワークショップ】野菜アレンジメント



スタート時期や、お申込みのご案内については詳細が決まり次第、HP等で随時お知らせしてまいります。

どうぞご期待ください！

ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで
株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4
TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269

E-mail: info@pasona-nouentai.co.jp

見学時間: 9:00 - 17:30 (土日祝祭日、年末年始を除く)

パソナグループ社員Meetsアーバンファーム

パソナ農援隊アーバンファーム事業部のメンバーが記者となり、アーバンファームと関わりのある社員の方々の紹介とそのつながりをクローズアップしていきます。



植裁サポーター



今月の記者
加藤千紗
植栽担当箇所
1F畑・天井

プロフィール
アーバンファーム
新聞2012年10月号
<http://urx.nu/4cQG>



真剣な眼差しの田丸翔梧さん

パソナハートフル 漢那 竜一さん・田之倉 亮さん・横島 知広さん・平 芽虹美さん・石上 真樹さん
(右下写真 左上から時計回りにご紹介)

毎朝アーバンファームの植物のお世話のサポートをして伝ってくださっている、パソナハートフルの社員の方々に取材しました。

株式会社パソナハートフルは、「才能に障害はない」がコンセプト。働く意欲がありながら就労が困難な障害を持つメンバーが生き生きと働く環境づくりと、障害者が健常者とともに社会参加できる「共生」の場を作っています。アーバンファームのサポートの他、ワゴン販売のパン工房では手作りの焼きたてパンを社員に提供、また1Fのアート村では特性分野を活かし、縫製等専門の教育を受けた、プロフェッショナルなメンバーが手作りのお土産を作成し販売しています。

- Q. 普段の作業を教えてください。
- A. 1階のカフェのお花や、バラ、ハッサクのお水やりと溜まった水の水抜き、2階フリースペース、スプラウトの霧吹きを4~5人で分担し、9時~10時の限られた時間で作業を終えるよう頑張っています。
- Q. 作業で感じることは何か、努力していることは何ですか？
- A. 水を扱う仕事なので、じょうろが重く大変です。こぼしてしまわないように慎重に扱います。お客様がいらっしゃるスペースなので、水をこぼした際はきれいに拭きます。

お水やりは栽培の要。毎朝、植物の細かいところまでよく見てくれていて、とても助かっています。感謝！！